

一般社団法人東京都ホッケー協会
2020年度 第1回理事会議事録

日時：2020年4月13日（土）9:30～11:30

場所：WEB会議として実施

出席：（理事）青木剛、市川明、一川邦彦、右川誠治、河原茂光、菅野芳哉、塩野谷住雄、
多氣洋平、鍋田茂子、和田明仁

以上10名の理事の出席を得て開催された。

【承認事項】

1. 議事録承認

2019年度第9回理事会議事録を承認した。

2. 新規正会員加盟の承認

2020年度は66チームからTHA加盟申請があり、うち新規申請は以下の5チームであったとの報告を受け、審査の上加盟を承認した。なお、「東海大学女子」が選手数不足を理由に加盟申請を見送っている。

- ・駒場クラブ
- ・東伏見ホッケークラブ
- ・Firebird Hockey Club
- ・駒沢ホッケークラブ 2020 男子
- ・駒沢ホッケークラブ 2020 女子

3. 理事候補者について

推薦期限とした3月末時点で、定款に謳われた理事定員上限の15名の推薦があった事が報告され、定時総会における理事候補者とする事が了承された。

No. 氏名 (No.は推薦状受付順である。)

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 1 和田 明仁 | 6 菅野芳哉 | 11 近藤 聡史 |
| 2 河原 茂光 | 7 坂本 有里 | 12 小川 仁志 |
| 3 右川 誠治 | 8 多氣 洋平 | 13 平田麻佑子 |
| 4 塩野谷住雄 | 9 市川 明 | 14 栗原 崇 |
| 5 正田 実 | 10 一川 邦彦 | 15 西澤英一郎 |

【報告事項】

1. 2020年度都体協交付金事業の申請について

ジュニア育成地域推進事業の申請において、従来の東大駒場での「ジュニア教室」に加え、「駒沢ホッケー教室」の実施に加え、更にこの「駒沢ホッケー教室」に普及目的に加え、強化目的を持たせ、その部分は「ジュニア特別強化事業」として実施する事として申請する。競技力向上（国体候補選手強化・ジュニア特別強化）事業は長期戦略を織り込んだ計画で申請する事としたい。

2. 2020年度「東京アスリート」の推薦について

「東京アスリート」は東京都から小学生以上の五輪出場を目指す選手を応援する制度である。東京都から候補選手（東京アスリート）を4月24日までに推薦して欲しいとの依頼を受けているが、延長を申請し、取り敢えず5月末を推薦期限とすることを認めていただいた。「東京アスリート」に推薦された選手には、都体協より「五輪候補選手強化事業」として1人当たり上限30万円、1競技団体当たり150万円の分担金が支給される。

3. 指導者講習会について

「都体協スポーツ振興課」より「スポーツ指導者」資格取得の案内がきた。開催まで未だ時間的な余裕があるので、進め方を検討しておきたい。「都体協」とはこれまで「競技スポーツ課」とのみの接触であったが、「スポーツ振興課」と新たな接点が出来た。今後は「生涯スポーツ課」とも接触を試み、文字通り生涯スポーツ化につながるルートを見つけたい。

4. 大井ホッケー場指定管理者自主事業について

東京都より、指定管理者の事業で、ホッケー教室が該当するものとして、

- ・「都スポーツ推進総合計画」に基づき、「スポーツ実施率向上」等を目指して、指定管理者が実施する事業（スポーツ振興事業）
- ・民間の活力やノウハウを生かし、施設の有効活用の観点から、指定管理者が実施する事業（自主事業）

があり、あくまでも指定管理者の事業なので、内容も含めてTHA、アメニス、東京都の三者で打ち合わせの機会を持ちたい、との連絡があった。

5. 会計について

一昨年に井上税務会計事務所と契約を結び、会計ソフトの導入検討を始め、一昨年度のデータでテスト記帳を行い、2019年度は従来の方法とほぼ並行して入力作業を進めてきた。決算はこの会計ソフトを使用して実施する予定である。また今期からは、この会計ソフトの本格運用を開始する。

【協議事項】

1. WEB 総会の導入について


新型コロナウイルス感染症のリスクを回避するため、WEB 総会の開催も想定しておかなければならない。次回理事会までにWEB 総会の開催要件を整理しておくこととした。

次回理事会日程：2020年5月9日（土）WEB 会議を予定する。

上記決議を確認するため、本議事録が作成され、会長及び監事が署名捺印した。

2020年4月13日

一般社団法人東京都ホッケー協会
会長
和田 明仁

和田明仁 

監事
箸本 明雄

箸本明雄 